

ネットスプリングの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」が新ラインアップで展開

エントリーモデルと標準モデル、2つの新モデル製品で顧客ニーズに対応
新ファームウェア Ver.1.10 を搭載。IdP オプション、LDAP データ反映機能を追加

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は、主力製品であるLDAP ベースの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE（アクシオレ）」において、新ファームウェア AXIOLE Ver. 1.10 の搭載開始に合わせ、ハードウェアを一新し、エントリーモデル、標準モデルの2つのラインで構成したシリーズ製品として新たな展開を開始します。新ラインアップ製品の出荷は12月21日から開始します。

AXIOLE Ver. 1.10 ファームウェアには、企業の複数拠点や大学の各キャンパスに分散配置されたAXIOLE および一般的なLDAP サーバへのユーザデータ反映を可能にする新機能「LDAP データ反映」が搭載されています。また、学術教育研究機関向けに、異なる組織間でのシングルサインオンを実現する Shibboleth の IdP 機能も新機能としてオプション提供されます。※両機能の搭載については本年7月、6月に各詳細を報道発表しています。

新たに開発したハードウェアは Ver. 1.10 に搭載の新機能への対応と最適化を図ったもので、SMB をはじめ中堅規模まで含む企業向けにはエントリーモデルとして 500～3,000 のユーザライセンス版を提供します。標準モデルは 4,000～25,000 ユーザライセンスに対応し、大学などの教育機関や公共団体向けモデルとして普及導入を図っていきます。



AXIOLE Ver.1.10 新ハードウェア
AXS102 / AXS103 (筐体外観は同一)

■AXIOLE 新ラインアップ

●AXIOLE エントリーモデル「AXS102 (型番)」

- ・ユーザライセンス数：500/1,000/2,000/3,000
- ・Ver. 1.10 で提供される LDAP データ反映、IdP オプション
IdP オプション機能の外部 LDAP 参照機能は提供されません
- ・本体価格は 500 ユーザライセンスモデルで 85 万円（税抜）から

●AXIOLE 標準モデル「AXS103 (型番)」

- ・ユーザライセンス数：4,000/7,000/10,000/11,000～25,000（千単位刻み）
- ・Ver. 1.10 で提供される全ての機能（IdP オプション機能の外部 LDAP 参照機能も利用可）
- ・本体価格は 4,000 ユーザライセンスモデルで 128 万円（税抜）から
- ・旧機種（AXS100、AXS101）およびエントリーモデルからのトレードインを別途提供

■AXIOLE Ver.1.10 で搭載された主な機能

●Shibboleth IdP オプションの機能

- ・“フェデレーション”内での Web 認証機能と Web アプリケーション間シングルサインオン機能
- ・Shibboleth 向け（GakuNin 推奨）属性等の定義を標準提供
- ・利用可能な Web アプリケーションの自動更新機能
- ・永続 ID (persistent-id) の利用および管理
- ・ユーザ単位での IdP 制御機能
IdP 認証を受け付けるかどうかをユーザ単位に制御可能
- ・IdP ログ管理
- ・IdP 機能の冗長化が可能

(注意) 旧機種 (AXS100, AXS101) では、Shibboleth IdP オプション機能 (有償) は利用できません。

●LDAP データ反映機能

- ・ AXIOLE から別 AXIOLE・LDAP への 1 対 1 および 1 対 N のユーザアカウントの反映機能
 - 反映先の登録数は最大 50 個 (7 月時点では 10 個で発表)
 - 1 ユーザアカウント当たり最大 5 個まで反映先を設定可能
 - 属性マッピング定義で自由な反映パターンを設定可能
- ・ AXIOLE→AXIOLE→AD の多段反映も可能

●その他の機能拡張・修正

- ・ POSIX グループの登録数増大 (1,000 個)
- ・ アクセス制限登録数増大
- ・ その他修正改善

AXIOLE 製品仕様 (Ver.1.10)

型番		AXS102-005 ~ AXS102-03	AXS103-04 ~ AXS103-25
認証機能	認証プロトコル	LDAP/LDAPS、RADIUS、IEEE802.1X	
	アカウント数	500~3000	4000~25000
	グループ数	200	
	ルール数	1000	
設定・管理	設定・管理方法	WebUI	
	ログ	syslog/WebUI での閲覧および WebUI からのダウンロード	
本体仕様	ディスク	HDD×2 RAID-1	
	イーサネット	10/100/1000Base-T 4 ポート(内 2 ポートはメンテナンス用)	
	シリアルインタフェース	1 ポート Dsub9 ピン	
	外形寸法	437(W)×43(H)×503(D)mm 突起部分含まず	
	重量	14.1 kg	
	電源	AC100~240 300W 50/60Hz	
	動作環境	温度:10~35℃ 湿度:8~90%(結露しないこと)	
主な付加価値		■多数のユーザ情報やポリシー情報から効率的に検索できる検索機能 ■WebUI によるユーザパスワードの変更機能と再発行機能 ■Active Directory および外部 LDAP サーバとの認証連携機能 ■テキストファイルのインポート/エクスポートによるアカウントなどの一括管理機能 ■MAC アドレスによる認証制限機能	
オプション機能		LDAP スキーマオプション(ワンタイムチャージ) 69.8 万円 Google Apps 連携オプション(年額) 60 万円 Shibboleth IdP オプション(ワンタイムチャージ) 100 万円	
本体価格		85 万円~114.4 万円	128 万円~378 万円
ライセンス更新費		18 万円~37.8 万円	44.4 万円~284 万円
AXIOLE2 台による冗長構成 (リダンダンシ機)本体価格		85 万円	109 万円

※価格は全て税抜きです。

※本体価格には、1 年目のライセンス費用、基本保守費用が含まれます。

※2 年目以降、継続使用する場合は、ライセンス更新費用がかかります。

【AXIOLE の特長・機能、およびオプション機能について】

- ・LDAP ベースの認証基盤を 1U のアプライアンス形態で提供
- ・スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザ向け機能（日英）を提供
- ・RADIUS プロトコルにも対応
- ・Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・AXIOLE 2 台による冗長構成が可能
- ・「LDAP スキーマオプション」
汎用的な LDAP 機能を提供（有償）
- ・「クラウド連携機能（Google Apps 連携オプション）」
AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を提供（有償）

●AXIOLE 製品ホームページ <http://www.axiole.jp/>

【ネットスプリングのその他の主な製品】

- ・FEREC520 / FEREC720 / Center2 (Web 認証ゲートウェイ製品群)
FEREC 製品専用サイト：<http://www.ferec.jp/>
- ・SmartSignOn for FEREC (スマートサインオン) iPhone/iPad 版および Android 版アプリ
SSO4F 専用サイト：<http://www.SmartSignOn.jp>
- ・SSOcube (汎用型シングルサインオンアプライアンス)
SSOcube 製品専用サイト：<http://www.SSOcube.jp/>
※記載の会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・本社所在地：東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F
- ・代表者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進（にしたけすすむ）
- ・設立：2000 年 3 月
- ・資本金：8,075 万円
- ・事業内容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
ネットワーク関連の提案・構築・運用・サポート
コンピュータネットワークに関するコンサルティング
- ・URL：<http://www.netspring.co.jp/>

一般読者からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL：03-5440-7337 E-mail：info@netspring.co.jp

本件に関する報道関係のお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング 広報代理（株）アルサープ 担当：河端・川口
TEL：03-5297-8808 E-mail：netspring-pr@alsarpp.co.jp